



受けていますか？ 特定健診

平成23年4月1日現在で合志市国民健康保険にご加入の40歳から74歳までの方で、養生園での健診日程が合わない人、個別健診の医療機関までの交通手段がない人のために、がん複合健診の会場で特定健診を受診できるよう日程を設けています。

とき	ところ
9月14日(水)	ふれあい館
9月20日(火) 21日(水) 22日(木)	須屋市民センター
10月12日(水) 13日(木) 17日(月)	泉ヶ丘市民センター

【特定健診の受診に必要なもの】
 受診券・国民健康保険証・問診票・健診料金(1,500円)
 ※特定健診のみ受診することも可能です。直接、会場へお越しください。ただし、**がん複合健診は事前申し込みが必要です。当日、同会場ががん複合健診の申し込みは出来ません。**
 ※駐車場に限りがありますので、出来るだけ公共交通機関をご利用ください。

担当 健康づくり推進課 国保年金班

子宮頸がん予防ワクチンの接種を再開します

子宮頸がんワクチン接種について、全国的なワクチン不足により接種ができない状況でしたが、このたび厚生労働省より安定的な供給が確認され、接種再開することになりました。

【実施期間】
 平成23年4月1日～平成24年3月31日
 ただし、平成6年4月2日～平成7年4月1日生まれの女子については、平成23年9月30日までに初回接種を受けなければ、助成対象となりません。

【持参するもの】
 ・母子健康手帳または接種済証*
 ・住所が確認できるもの（健康保険証など）
 *母子健康手帳を紛失した人は、指定医療機関で接種済証を発行します。残りの予防接種を受ける際、必ず接種済証を指定医療機関に提出してください。

【対象者・接種料金】
 指定医療機関窓口で自己負担額*をお支払ください。
 (一回あたりの金額)

対象者	接種費用	市助成額	自己負担額
平成6年4月2日～平成11年4月1日の女子	15,900円	12,900円	3,000円

*生活保護受給者には、全額助成します。事前に西合志庁舎福祉課窓口で「生活保護証明」の発行を申請し(印かん持参)、証明を受け取り、接種する際、指定医療機関に提出してください。2回目以降を受ける際も、同様の手続きが必要です。

【接種スケジュール】
 子宮頸がん予防ワクチンは、初回接種から1カ月後と6カ月後の合計3回接種します。
 3回接種することで十分な予防効果が得られるため、最後まで接種することが重要です。

【指定医療機関】 ※必ず事前予約をして、受診してください。

医療機関名	住所	電話番号	医療機関名	住所	電話番号
いけざわこどもクリニック	野々島 2461	242-6633	ナカマセブンクリニック	須屋 1415-5	288-0777
池田クリニック	幾久富 1866-1332	248-8600	成松内科医院	須屋 1840-10	345-5151
大森医院	竹迫 1983-2	248-0003	まつもとこどもクリニック	須屋 264-4	338-8960
緒方整形外科医院(15歳以上)	幾久富 1758-690	248-8181	宮川内科医院	栄 2497-10	248-2155
産科婦人科大竹クリニック	須屋 680-1	344-3232	山岡胃腸科内科	幾久富 1758-145	248-9001
須屋クリニック本田医院	須屋 1205-1	344-4833	山下胃腸科クリニック	須屋 1921	345-0600

菊池市、大津町、菊陽町にある指定医療機関については、健康づくり推進課までお問い合わせください。

担当 健康づくり推進課 健康推進班

がん複合健診を受けましょう

早期発見・早期治療で、「がん」から身を守りましょう!

県内での、死亡原因の第1位は、昭和55年以降がんによるもので、年々増加傾向にあります。しかし、診断と治療の進歩により一部のがんでは早期発見、早期治療が可能となってきました。がんは、自覚症状がなかなか出にくい病気です。

また、症状があっても見逃すことがあります。とくに、無症状のうちに早期に発見し治療することが大切です。日常生活の中で注意していくとともに、年に1回は健診を受けましょう。

がん複合健診の受け方

各種がん健診および骨粗しょう症健診を同日で実施します。3月に合志市がん健診申込み票で申し込みをした人には、**8月下旬に問診票を郵送します。**まだ申し込みをしていない人は、各庁舎・各支所で早めに申し込みをしてください。(9月から10月までの21日間実施します。)

●がん複合健診の内容

	検診名	内容	対象年齢	個人負担金 (検診当日の満年齢)	
				69歳以下	70歳以上
各種がん健診	胃がん検診	胃X線撮影(バリウム)	30歳から79歳	1,300円	500円
	大腸がん検診	便潜血検査	30歳から	500円	200円
	腹部超音波検診	超音波検査	30歳から	1,000円	1,000円
	骨粗しょう症検診	前腕部の骨密度測定	40歳から	1,000円	300円
	肺がん検診	胸部X線検査		500円	200円
	喀痰細胞診(問診で必要な人)	喀痰検査	40歳から	800円	300円
	子宮頸がん検診	頸部細胞診	30歳から	1,100円	400円
オプション	乳がん検診	マンモグラフィ+	40歳から	1,700円	600円
		超音波検査	30歳から	1,000円	300円
	甲状腺超音波検診 ※乳がん検診とセットです。単独での検診はできません	超音波検査	30歳から	1,000円	1,000円

乳がん検診 (乳房超音波とマンモグラフィ)

- マンモグラフィ：乳房を装置に挟んで圧迫しX線撮影する検査で、小さながんが見つかることがあります。【2年に1度受けることが勧められています。】
- 超音波検査：しこりががんであるかどうかや、病変の広がりを診断するのに有用です。

胃がん検診

- 当日の血圧が180/110以上の人や誤嚥の可能性が高い人、過去にバリウム飲用により気分不良があった人、マヒ・腰痛などにより身体的に検査が困難な人など中止になる場合があります。上記の内容の危険性から、**胃がん検診の対象者を30歳～79歳までの人とします。**

担当 健康づくり推進課 健康推進班